

## 結果の概要

平成22年10月1日現在における県内の医療施設総数は3,328施設で、そのうち「休止・1年以上休診中」の施設を除いた活動中の施設は3,285施設であり、以下の内容は「活動中の施設」について取りまとめたものである。

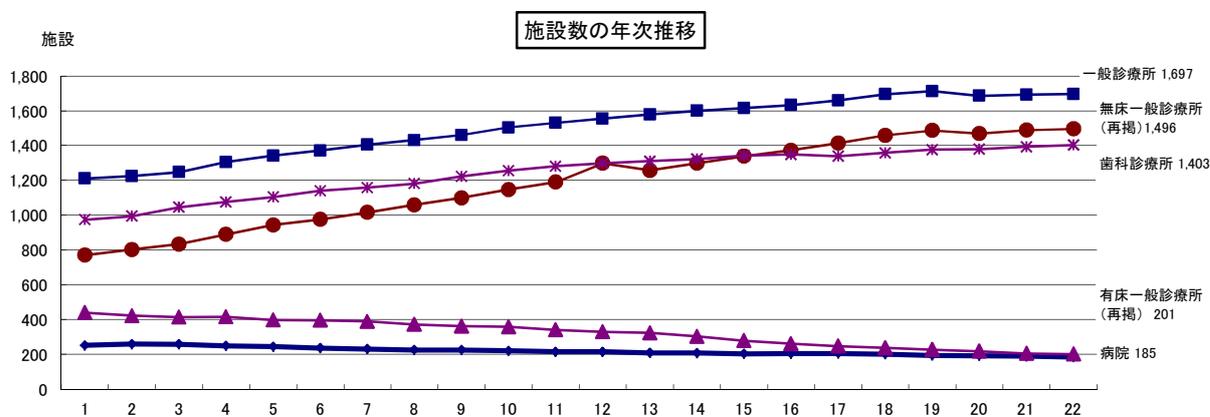
### 1 施設の種類の別みた施設数

病院は185施設で、前年に比べ4施設減少した。人口10万対では6.2で全国の6.8より低く全都道府県中第31位である。

療養病床を有する病院は86施設で、前年に比べ2施設減少した。老年人口10万対では12.9で全国の13.6より低く、全都道府県中第26位である。

一般診療所は1,697施設で、前年より3施設増加した。うち有床診療所は、201施設で11.8%を占めている。人口10万対施設数は57.1で、全国の78.0より低く全都道府県中第46位である。

歯科診療所は1,403施設で、前年より10施設増加した。人口10万対では47.2で、全国の53.4より低く全都道府県中第26位である。



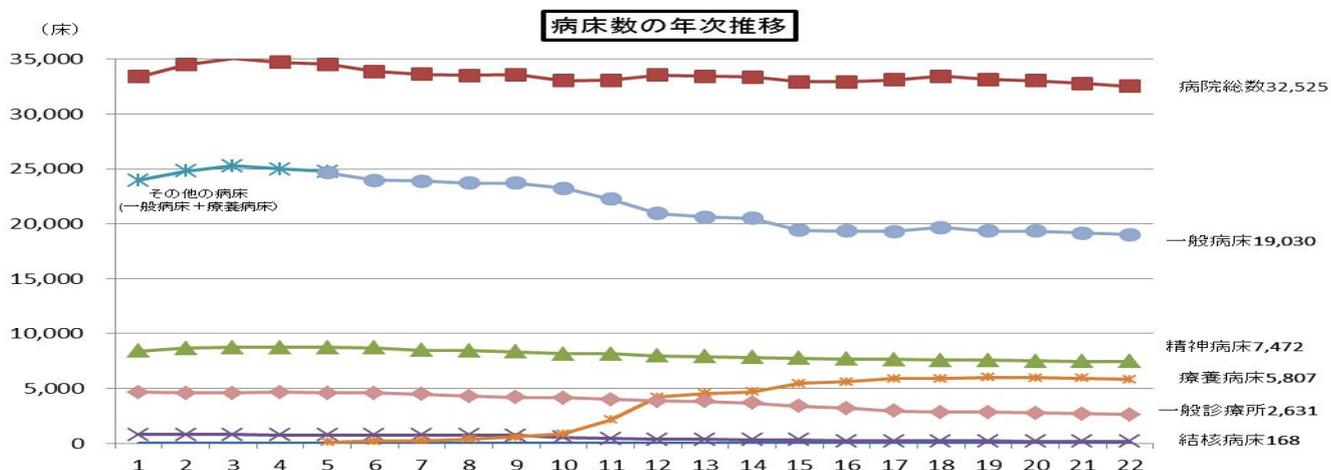
### 2 病床の種類の別みた病床数

病院の病床数は32,525床で、前年より272床減少した。人口10万対では1,095.2で全国の1,244.3より低く、全都道府県中第38位である。

一般病床は19,030床で、人口10万対では640.8で全国の705.6より低く、全都道府県中第38位である。

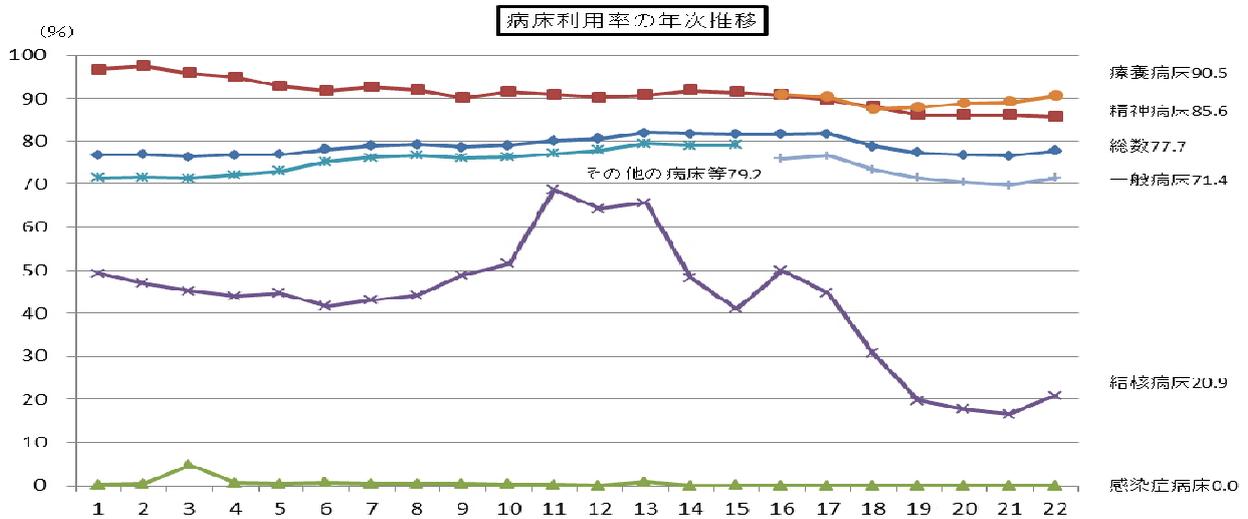
療養病床は5,807床で、前年より130床減少した。老年人口10万対では873.1で全国の1,138.6より低く、全都道府県中第35位である。

一般診療所の病床は2,631床で、前年より50床減少した。人口10万対では88.6で全国の106.9より低く、全都道府県中第32位である。



### 3 病院の病床利用率

年平均病床利用率は77.7%で、前年より1.1%増加した。  
 病床の種類別にみると、精神病床は85.6%、療養病床は90.5%、一般病床は71.4%である。



### 4 病院の平均在院日数

平均在院日数は31.9日で、前年に比べ0.7日短くなっている。  
 病床の種類別にみると、精神病床は360.0日、結核病床69.1日、療養病床は169.5日、一般病床は18.0日である。

